

目次

当日概要

学実委からの連絡方法	3
案内所	4
交通規制	6
駐車場・駐輪場	11
自転車撤去	17
美化活動に関するシフト	20
ごみの処理	21

企画運営時

禁止事項	24
広報宣伝	26
エリア別屋外実施企画装飾	28
電力供給	30
水道	33
机・椅子	34
テント	39
看板	44
レンタル物品	45
雨天時対応	48
強風時対応	50
緊急時対応	52

企画終了時

企画実施・終了時の チェックポイント	55
企画終了チェックシート	
企画中断チェックシート	
企画中断チェックシート	

当日概要

学園祭期間中の注意事項

学実委からの連絡方法

学園祭期間中、学園祭実行委員会(以下、学実委)より重要な連絡をする場合がございます。
なお、学園祭期間中の学実委への質問は各エリアの案内所で受け付けております。

メール

企画責任者・副企画責任者に全ての連絡をメールで送信いたします。

メールアドレス：project42nd@sohosai.com

電話

学園祭期間中、学実委から緊急の連絡がある場合は、企画責任者・副企画責任者に電話をかけさせていただきます。万一出られなかった場合は必ず折り返してください。

本部：第8回企画団体責任者連絡集会(以下、企団連)にて公表いたします。

学園祭実行委員会室：029-853-2899

案内所からの放送・掲示

学園祭期間中、各エリアの案内所から屋外に向けて放送をしております。放送を聞き逃した、またはよく聞こえなかった場合、必ず案内所にてご確認ください。

巡回

企画が安全かつ適切に運営されているかを確認するため、実行委員が会場を巡回いたします。雨天時・強風時判断(p.48,50 参照)等が発表なされた場合、企画実施場所周辺で呼びかけを行います。

雙峰祭公式 Web サイト・企画連絡アカウント(Twitter)

雙峰祭公式 Web サイト・企画連絡アカウントに情報を掲載いたします。

雙峰祭公式 Web サイト

<http://www.sohosai.tsukuba.ac.jp/>

企画連絡アカウント

@kikakurenrakun

案内所

学園祭期間中、各エリアにて案内所を設置しております。お困りの点・ご不明な点がございましたら、案内所までお越しください。

案内所テントは一般企画用の白色の天幕のテントと異なり、オレンジ色の天幕のテントとなっております。各案内所の場所については、案内所地図(次ページ参照)をご覧ください。

運営時間

運営終了時刻は企画団体の撤収状況により前後することがございます。

11月4日(金)	10:30～21:00
11月5日(土)	9:00～21:00
11月6日(日)	9:00～21:00

物品貸出

案内所では以下の物品を貸し出しております。物品の数には限りがありますので、返却が可能な場合、30分以内にご返却ください。

使い捨てビニール手袋	PP ロープ	マジックペン
バケツ	布ガムテープ	合羽
ほうき	はさみ	アルミホイル
ちりとり	メンディングテープ	チャッカマン
軍手	セロテープ	懐中電灯
トイレットペーパー	ごみ袋	断熱材
雑巾	ビニール袋(青・白)	

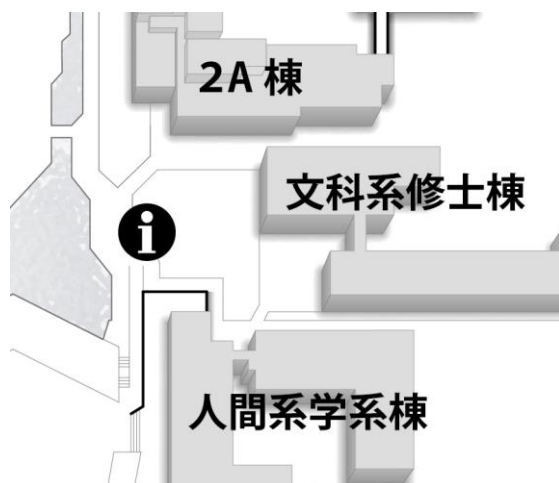
その他

以下の点についても各案内所にて受け付けております。

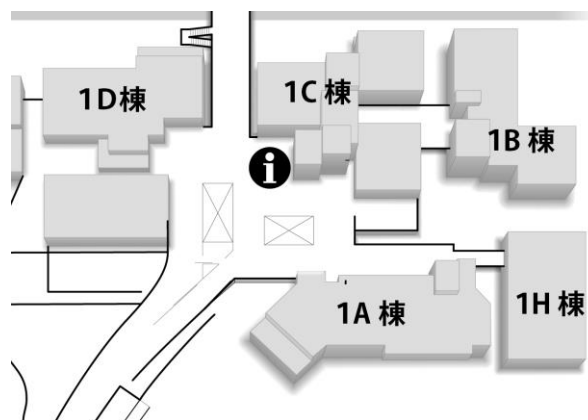
- ☐ 早期施錠の受付
- ☐ 各種チェックシートの回収
- ☐ 電球・電球コードの回収
- ☐ ポスター・ビラ等の許可
- ☐ 企画登録証の再発行
- ☐ 調理者 ID カードの再発行
- ☐ 通行証の発行

各案内所地図

第二・第三エリア



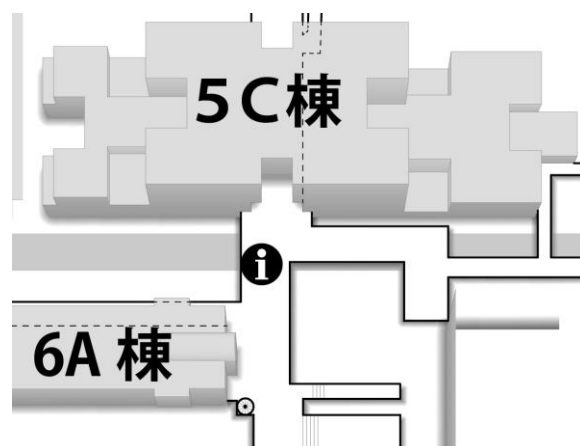
第一エリア



大学会館エリア



体芸エリア



交通規制

学園祭期間中、企画団体の円滑な物品の搬入と緊急車両の通路確保のため、学内道路で交通規制を行っております。

車両(軽車両を除く)

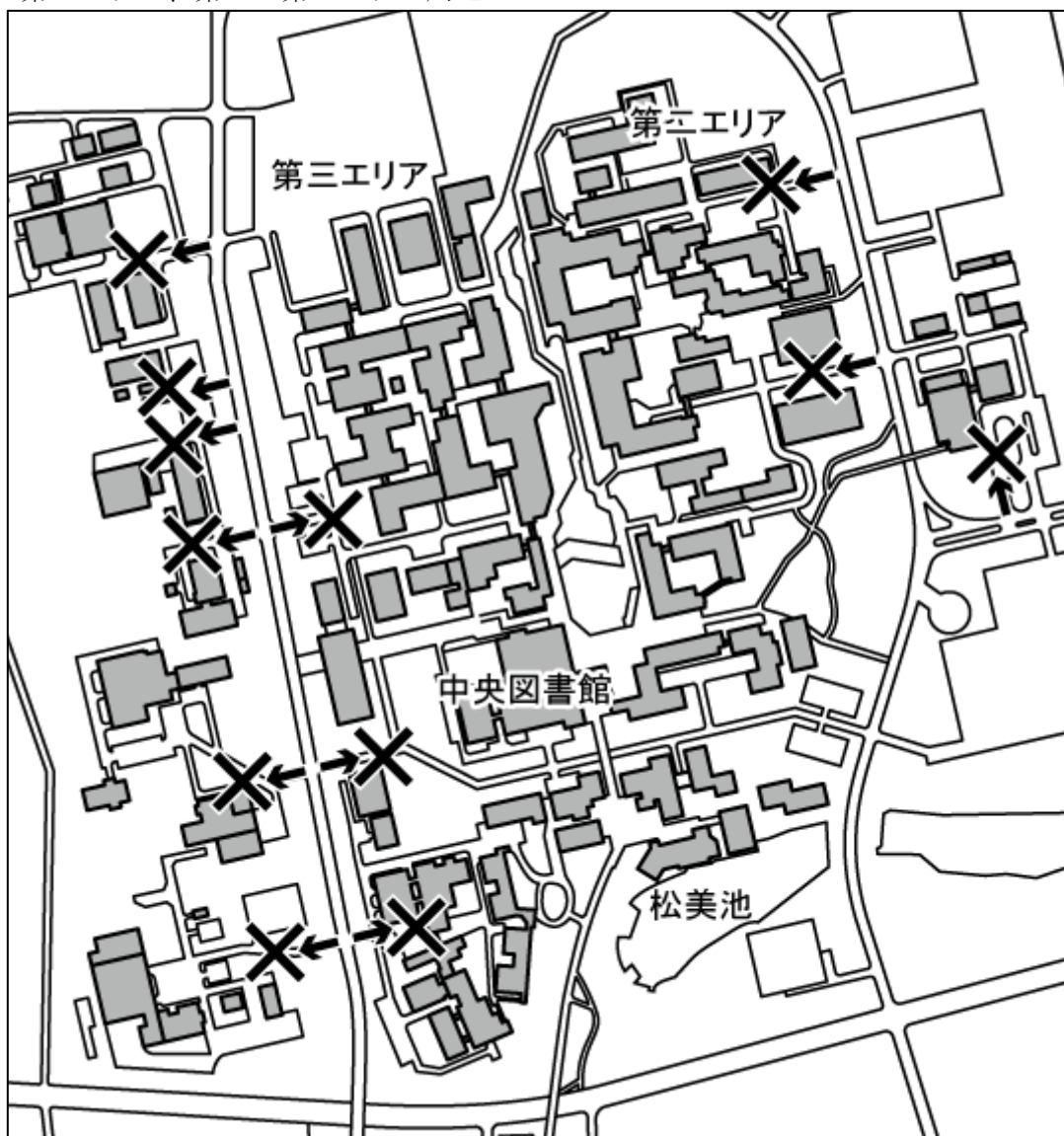
進入禁止

期間

11月4日(金)	9:00～22:00
11月5日(土)・6日(日)	7:30～22:00

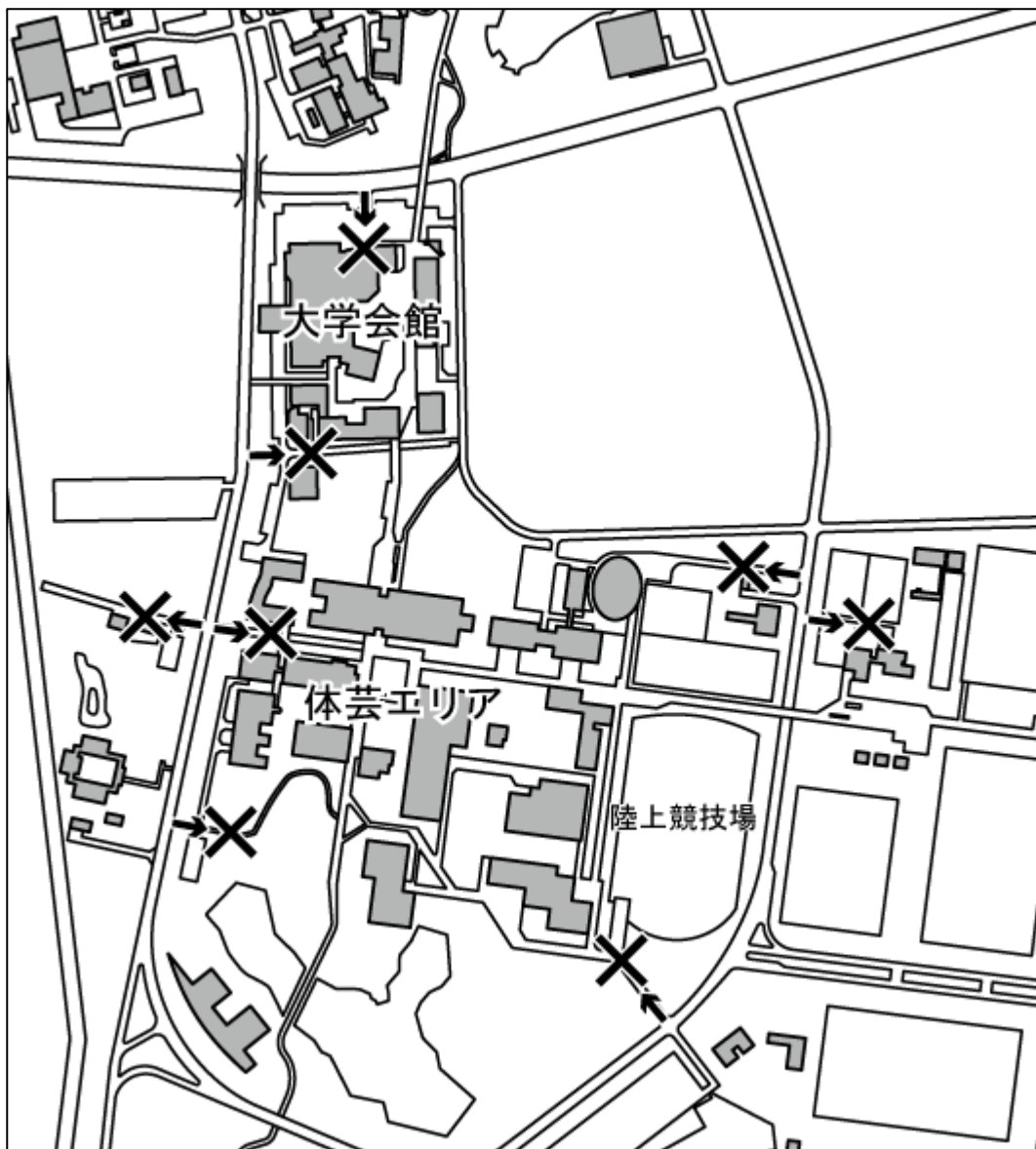
場所

□ 第一エリア、第二・第三エリア周辺



当日概要

- 大学会館エリア・体芸エリア周辺



通行可能な車両

- 教職員や研究室等に関する学生の車両
- 大学施設の関係者や業者等の車両
- 障がいを持つ方が乗り降りする車両
- 緊急車両・学実委の業務にかかわる車両

障がい者専用道路

障がいを持つ方が円滑に会場にお越しいただけるように、以下の進入禁止としている道路を障がい者用道路として開放しております。



通行規制

物品の搬入・搬出を行う際には、以下の道路をご利用ください。なお、以下の区間を通行する際は通行証(次ページ参照)が必要となります。

期間

11月4日(金)	9:00～22:30
11月5日(土)・6日(日)	7:30～22:00

場所

- 第一エリアと中央図書館との間の道路(東側からの一方通行)
※ 第一エリア駐車場は利用できない



当日概要

□ 5C棟前の連絡通路



通行可能な車両

- 教職員や研究室等に関係する学生の車両
- 大学施設の関係者や業者等の車両
- 障がいを持つ方が乗り降りする車両
- 緊急車両・学実委の業務にかかわる車両

通行証

通行証は、以上の2つの通行規制道路を通行する際に必要なものです。該当区間に入る際、フロントガラスの外から見える位置に置いてください。この通行証は申請した企画に第6・7回企団連にて配付いたします。学園祭期間中に通行証が必要になった、または紛失した場合、通行証を新たに発行いたしますので最寄りの案内所までお越しください。

企画番号	
企画団体名	
通行証	
平成28年度筑波大学学園祭実行委員会	

軽車両

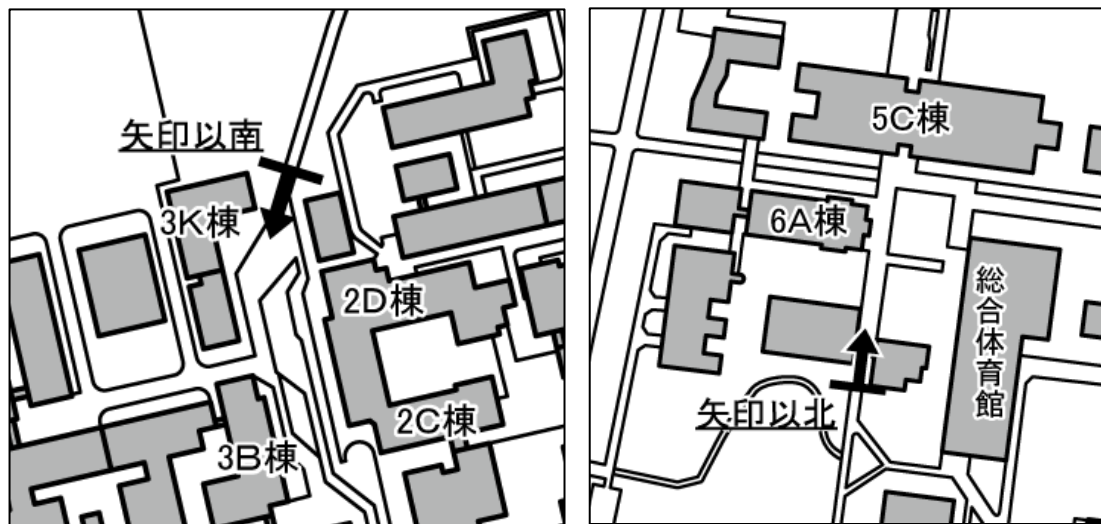
学園祭期間中、学内ペDESTリアンデッキにおいて自転車等の軽車両の通行を禁止しております。自転車を該当区画に持ち込む場合、乗らずに押して歩くようお願いいたします。自転車は放置せず、決められた駐輪場(p.15 参照)をご利用ください。

期間

11月4日(金)	9:00～22:30
11月5日(土)・6日(日)	7:30～22:00

場所

学内ペDESTリアンデッキ(第二・第三エリア北～体芸図書館南)

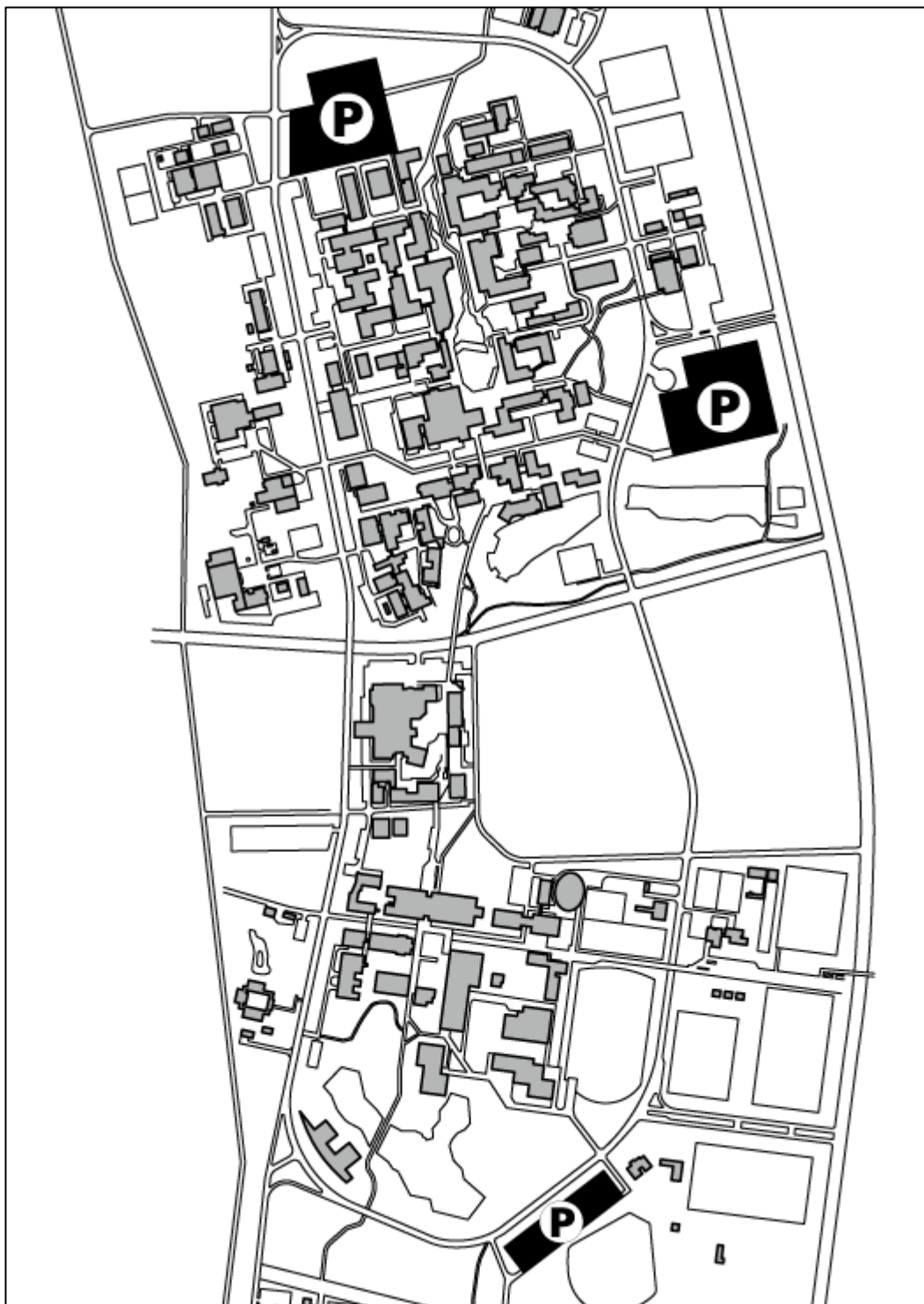


駐車場・駐輪場

駐車場

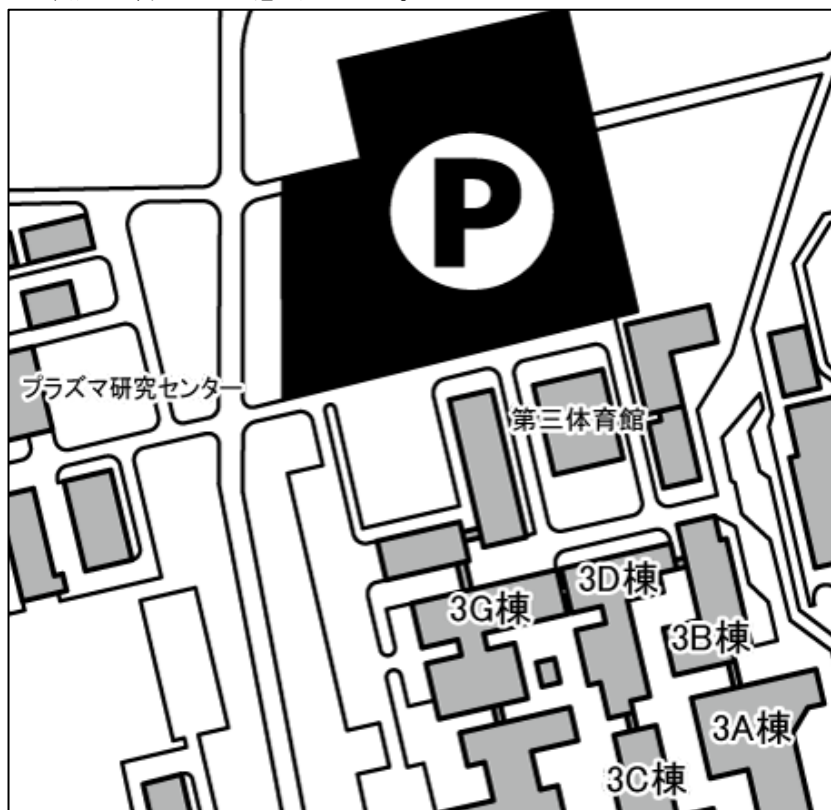
学園祭期間中、以下の3つの駐車場をご利用ください。

当日は学内のループ道路の交通量が増えるため、**路上駐車は絶対にしないでください。**

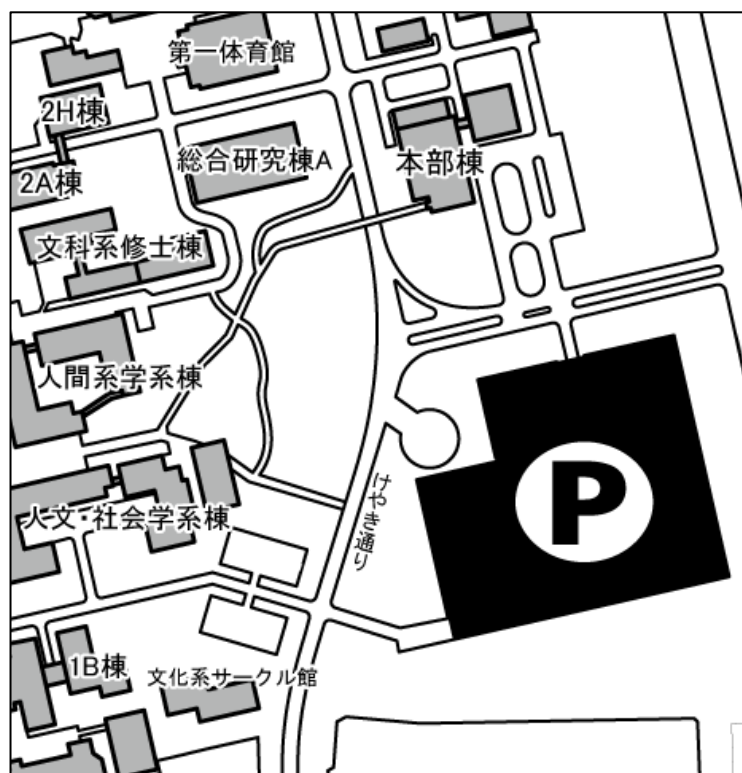


第三エリア北側駐車場

11月6日(日) 20:15～20:45の間は、花火の打ちあげに伴い、風向きによってごみが飛来する可能性があります。ご利用の際はご注意ください。



第一エリア東側駐車場





利用の規制がある駐車場

障がい者専用駐車場

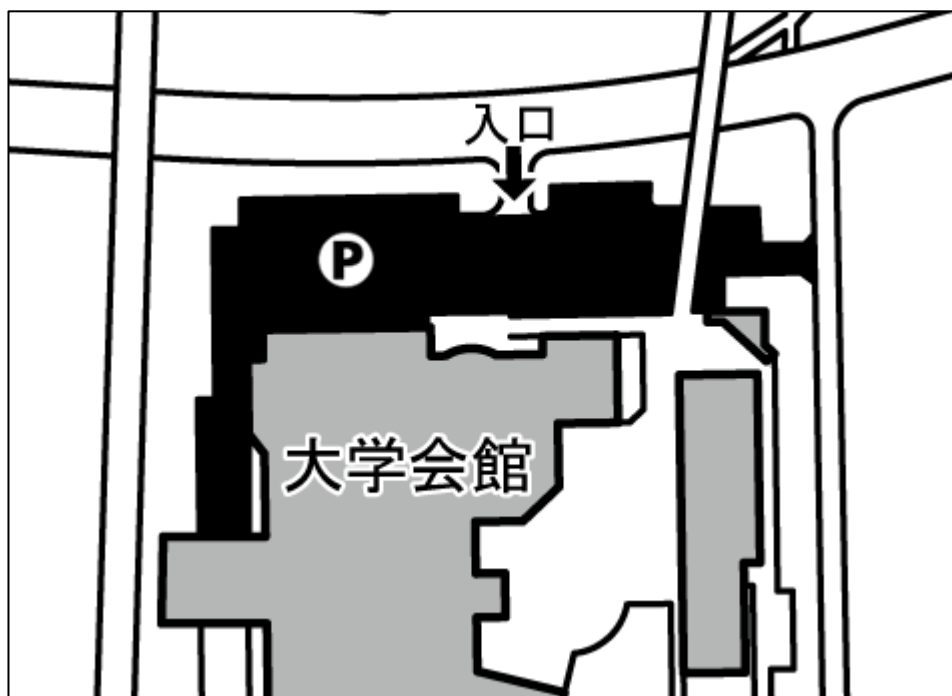
以下の駐車場を障がいを持つ方が乗り降りする車両に限り利用を許可しております。それに伴い、一部の道路について通行規制が緩和されております(p.8 参照)。

それ以外の車両が利用することのないようよろしくお願いいたします。



大学会館北側駐車場

以下の駐車場は、大学会館を使用する企画団体が物品の搬入等で利用することができます。その場合、**駐車許可証**が必要となります。駐車許可証は第 6・7 回企団連にて配付いたします。



駐車可能な車両

- ☐ 教職員や研究室等に関係する学生の車両
- ☐ 大学施設の関係者や業者等の車両
- ☐ 障がいを持つ方が乗り降りする車両
- ☐ 緊急車両・学実委の業務に関する車両

駐輪場

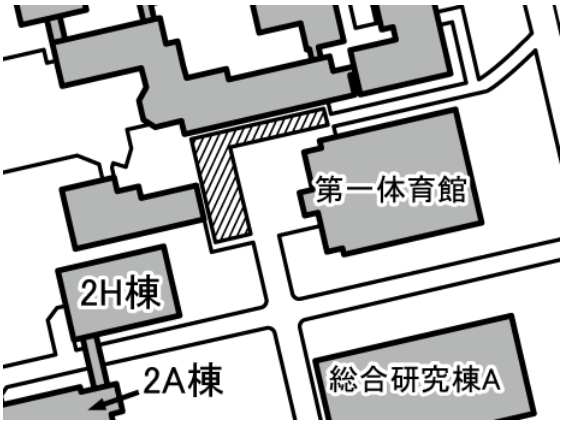
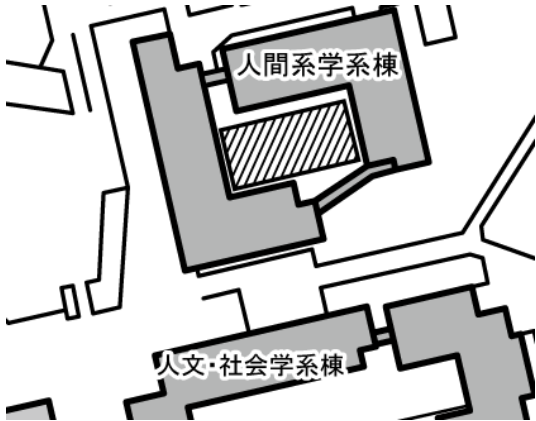


学園祭期間中、ペデストリアンデッキ上の駐輪場は学園祭会場となるためご利用できません。会場周辺に特設駐輪場を設置いたしますので、そちらに駐輪するようお願いいたします。この特設駐輪場及び自転車撤去先以外の場所に駐輪してある自転車を発見した場合、自転車撤去先(p.18 参照)へ撤去いたします。

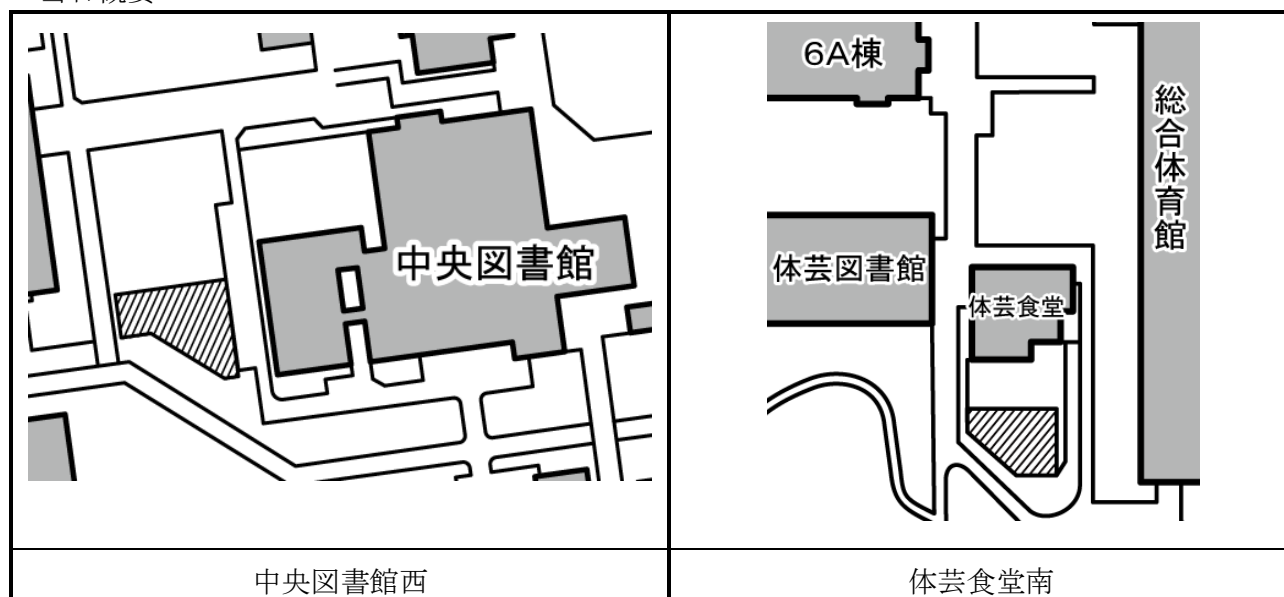
期間

11月4日(金)～11月6日(日)	7:30～22:30
-------------------	------------

特設駐輪場設置場所

特設駐輪場は以下の6ヶ所に設置しております。
斜線部分が特設駐輪場となっております。

	
生物農林学系棟 A・B 棟及び第一体育館前	人間系学系棟 A・B 棟間
	
総合研究棟 B 南	松美池側桐葉橋下



自転車撤去

概要

テントの設営や物品の搬入・搬出、来場者の安全な通行のために、学園祭準備日にペデストリアンデッキ上の自転車を撤去いたします。

撤去期間

11月4日(金) 9:00～11月6日(日) 22:30

撤去作業

自転車撤去のシフトに該当する企画団体は以下の通り集合してください。

集合時間

11月4日(金) 9:00

集合場所

企画実施場所	集合場所
第一エリア A・C・D 棟間 松美池周辺	第一エリア案内所
第二エリアのペデストリアンデッキ上 第三エリア A 棟東側 中央図書館周辺 人間系学系棟 A 棟前	第二・第三エリア案内所
大学会館 ATM 付近 CEGLOC 周辺 留学生センター前	大学会館エリア案内所
体芸エリアのペデストリアンデッキ上	体芸エリア案内所



雨天時対応

少雨の場合、自転車撤去作業を決行いたします。撤去作業前や撤去作業中に大雨になった場合、メールにて企画責任者・副企画責任者に撤去作業の延期をお知らせいたします。天気が回復した場合、再びメールにて企画責任者・副企画責任者に撤去作業の実施をお知らせいたします。該当の企画団体はご協力よろしくお願いいたします。

撤去元・撤去先

図中の黒い部分が撤去対象場所、斜線部分が撤去先となります。
撤去された自転車は、学園祭期間を過ぎても元の場所に戻されることはありません。

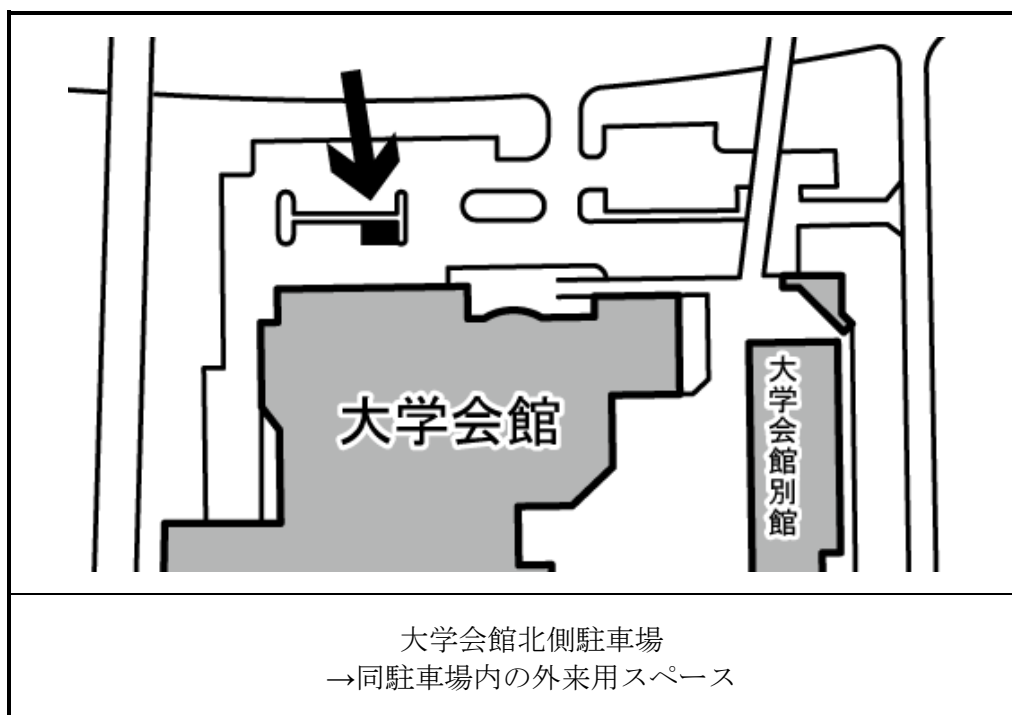
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 3A 棟東側→理科系棟北 <input type="checkbox"/> 第二エリアペデストリアンデッキ上 →2A 棟南駐輪場 <input type="checkbox"/> 人間系学系 A 棟→2A 棟南駐輪場 <input type="checkbox"/> 理科系棟 A 棟周辺→理科系棟北 <input type="checkbox"/> 人文・社会学系棟→中央図書館東 <input type="checkbox"/> 中央図書館周辺→中央図書館東 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 第一エリア学群棟周辺→中央図書館西

	
<p>□ 大学会館付近、ATM 及び留学生センター前、保健管理センター周辺 →学術情報メディアセンター東側駐輪場</p>	<p>□ 5C 棟北側→5C 棟北駐輪場 □ 5C 棟南側～体芸食堂前→体芸食堂南</p>

大学会館北側駐車場

大学会館北側駐車場に関して、駐車場内に駐輪されている自転車を下図の黒い部分に撤去いたします。この自転車撤去は全て学実委が行い、撤去後は撤去先のスペースをコーン・バーで囲みます。

なお、本祭終了後に撤去した自転車が残っていた場合、片付け日(11月7日(月))終了までに本駐車場に限り学実委が正規の駐輪スペースに移動させます。



美化活動に関するシフト

概要

「美化活動に関するシフト」とは、学園祭期間中の大学構内の美化環境維持のために企画団体の方に行っていただくものです。シフトの時間は、第3回企団連で配付いたしました「分別指導シフト資料」に記載されております。

シフト時間外に構内の美化に関して問題がございましたら、最寄りの案内所までご連絡ください。

分別指導シフト

シフトの時間になりましたら担当の実行委員が企画実施場所へ参ります。

シフト内容

分別指導

分別指導とは、担当する共用ゴミ箱の後ろに立ち、来場者の方がゴミを捨てる際に間違った分別をしないよう指導することです。分別はゴミ分別一覧表(次ページ参照)をご覧ください。

ゴミ袋の交換

ゴミ袋の交換とは、担当の共用ゴミ箱のうち、3分の2以上入っているゴミ袋を新しいものと交換し、古い方を最寄りの臨時ゴミ集積所(次ページ参照)へ持って行くことです。ゴミが溜まり次第、随時ゴミ袋の交換を行ってください。

共用ゴミ箱

学園祭期間中に設置する段ボールのゴミ箱のことです。燃やせるゴミ・生ゴミ・空きかん・空きびん・ペットボトル・ペットボトルキャップ・燃やせないゴミ・エコ食器の8種類を設置いたします。

なお、普段から大学構内に設置されている常設ゴミ箱は、学園祭期間中、回収時の混乱を避けるために全てを封鎖、または撤去いたします(トイレを除く)。

雨天時

雨天により美化活動を行わない場合、企画実施場所への呼び出しを行いません。なお、中止のお知らせはいたしませんのでご注意ください。

ごみの処理

臨時ごみ集積所の場所

学園祭期間中、**通常のごみ集積所は使用できない**ため、臨時のごみ集積所を2ヶ所設置いたします。企画で発生するごみは全てこちらにお持ちください。

<p>第一エリア、第二・第三エリア</p>	<p>大学会館エリア、体芸エリア</p>
<p>人文・社会学系棟南 (中央図書館～第一エリア間の橋の下)</p>	<p>体芸北駐車場西広場</p>

ごみの分別

ごみは必ず以下の表に従って分別してください。ごみの分別が適切に行われていないと判断された場合、その場で**再分別していただきます**。

区分	ごみの種類
燃やせるごみ	使い捨て食器・エコ食器のフィルム・トレー・わりばし・紙類・ビニール袋・プラスチック・ラップ・竹串・セロファン・紙パック・ゴム製品 etc.
生ごみ	食べ残し etc.
空きかん	アルミ缶・スチール缶・缶詰の缶 etc.
空きびん	飲料用のびん
ペットボトル	ペットボトル(ラベル・キャップを除く)
ペットボトルキャップ	ペットボトルのキャップ
燃やせないごみ	銀紙・アルミホイル・穴を空けたスプレー缶・びんのふた・カイロ・金属類・サイリウム etc.
エコ食器	フィルムを剥がしたエコ食器

- ☐ ポテトチップスの袋等一部にアルミフィルムを使用したものは燃やせるごみとする
- ☐ スプレー缶は穴を開け、適切なガス抜き処置を行ってから処分する

危険ごみ

回収を安全に行うため、案内所で回収し企業へ処理を依頼します。危険ごみは新聞紙に包み、新聞紙から出ないように布ガムテープでとめて、赤字で「危険」と大きく書いてから各案内所にお持ちください。危険ごみが大量に出た場合、企画終了後に直接臨時ごみ集積所へお持ちください。

例)割れたガラス・陶器・刃物

産業廃棄物

危険ごみでない、分別一覧表の区分外のごみは全て産業廃棄物扱いになります。産業廃棄物の処理は学実委では取り扱っておりません。各企画団体が学外の業者に依頼して処理するようお願いいたします。

例)電気機器・石膏・畳・一斗缶に入った油・白熱電球

企画用ごみ袋

ステージ企画・講演会を行う企画以外の全企画団体は、企画用ごみ袋の設置をお願いいたします。企画準備中や実施中に出たごみは各企画団体の企画用ごみ袋に捨ててください。

企画用ごみ袋

各企画団体に設けていただくごみ袋のことです。今年度は、「燃やせるごみ」・「空きかん」・「空きびん」・「ペットボトル」・「ペットボトルキャップ」の5種類うち必要と思われる**3種類**を設置していただきます。

企画用ごみ袋は第8回企団連にて一律**3枚**配付いたします。

ごみ袋が足りない、または4種類以上のごみ袋の設置を希望する場合は当日に案内所にて2枚まで配付いたしますので、お申し出ください。

ごみ分別表示シート

ごみ分別表示シートは、以上の5種類のごみの名称が印刷された紙のことで第8回企団連にて、ごみ袋と一緒に配付いたします。必要とするシートを企画団体内で選んでご使用ください。

設置

ごみ袋は基本的に企画実施場所に置くようにしてください。ただし、企画用のごみ袋となりますので、**来場者がそのごみ袋に捨てないようご注意ください。**

注意事項

- ☐ 設置したごみ袋の中身が溢れないようにごみ袋の管理を行う
- ☐ 企画用ごみ袋で回収したごみは、直接**臨時ごみ集積所**(p.21 参照)まで持って行く
- ☐ 企画実施の際に生じたごみは、共用ごみ箱ではなく企画用ごみ袋に捨てる

企画運営時

企画運営にまつわる事項

禁止事項

安全かつ円滑な学園祭運営のため、学実委で禁止事項を設けております。

以下の通りに禁止事項を分類いたします。企画団体内で共有してください。

以下の禁止事項以外にも、「学園祭の安全かつ円滑な運営に支障をきたすと学実委が判断した行為」に対し、学実委が企画中止を含めた対応をする場合がございます。あらかじめご了承ください。

企画中止の可能性のある行為

企画中止を通達された場合、いかなる場合も学実委の指示に従い企画を中止してください。

- ☐ 特定の政党や宗教の支持・批判
- ☐ 宗教活動
- ☐ 電力の超過使用による会場内の電力供給の停止
- ☐ 来場者への酒類の販売・配布
- ☐ 調理以外の火気の使用
- ☐ 募金活動
- ☐ 2枚目の警告書を発行されること

警告書を発行する可能性のある行為

警告書を発行された場合、すぐに対象行為をやめ、書類に署名をしてください。

- ☐ 公序良俗に反すること
- ☐ 誹謗中傷を含む企画名・企画内容
- ☐ 他の迷惑となる行為
- ☐ 酒気を帯びた状態での企画運営
- ☐ 申請外の電力・無線機・発電機・炭火の使用
- ☐ 申請外の協賛を受けること
- ☐ 調理者 ID を取得していない者の調理
- ☐ 保健所に提出した資料と異なる方法・内容に基づく調理
- ☐ 企画実施日以外の調理
- ☐ 指定場所以外での調理
- ☐ 大学の設備や備品の破損・汚損・紛失
- ☐ ゲストのみによる企画運営
- ☐ 企画実施場所を無人にすること
- ☐ 学実委の許可のない外部団体の売名行為
- ☐ 虚偽を含む宣伝活動
- ☐ 募金する旨の宣伝活動
- ☐ 度重なる注意

注意の対象となる行為

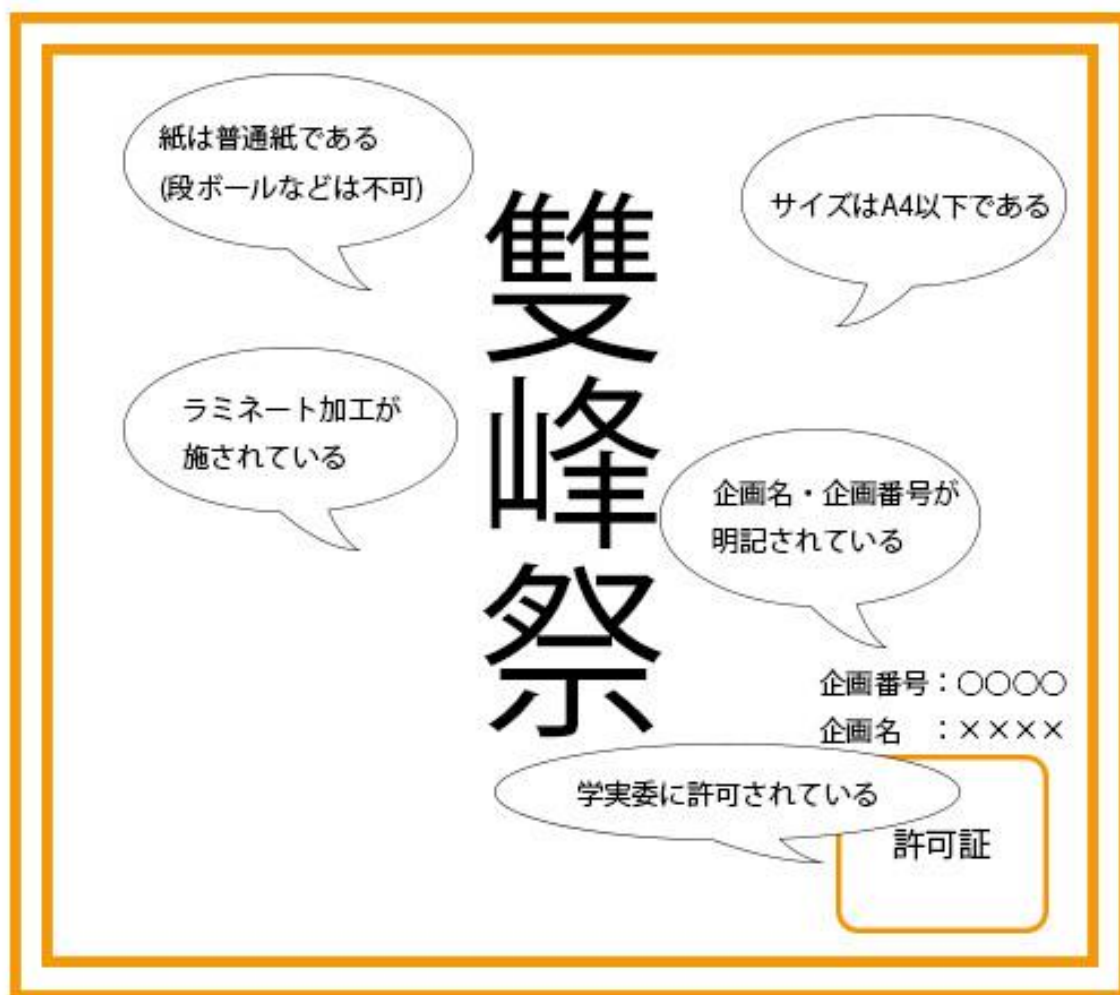
注意された場合、すぐにその行為をやめてください。

- ☐ 教育活動の場である大学の気風・環境を損ねる行為
- ☐ 団体や組織への勧誘
- ☐ 会場への申請外の酒類の持ち込み
- ☐ 筑波大学の構成員及びゲスト以外の企画への参加
- ☐ 申請外の大学所有の物品(机・椅子、機材等)の使用
- ☐ 調理者 ID をつけていない者の調理
- ☐ 雨天または強風であると学実委が判断した際の屋外での調理・調理品の販売
- ☐ 移動販売
- ☐ デリバリー行為
- ☐ 学実委が配付する消毒液による消毒を行っていない調理器具または調理者による調理
- ☐ 指定された期間以外での宣伝活動(ビラ等の配布・掲示物・Web 上での広報等)
- ☐ 規則に反した装飾・宣伝活動
- ☐ 許可のない企画実施場所の変更
- ☐ 企画登録証の内容に反する行為
- ☐ 規制区域への車両での侵入

広報宣伝

ポスター

ポスターを掲示する際は、以下の5点が満たされているかご確認ください。



ポスター掲示可能場所・注意点

ポスターは学園祭終了後、各企画団体が撤去してください。撤去されなかったポスター・画鋏は、すべて廃棄します。

学群棟の窓ガラス(大学会館エリアを除く)

- ☐ 窓の半分以上を覆わない
- ☐ マスキングテープかメンディングテープを使用している

学園祭特設掲示板・橋看板

- ☐ ポスターは縦向きのみ
- ☐ ラミネート加工が施されている
- ☐ 各掲示板につき1企画1枚のみ
- ☐ だるま画鋏を使用している

撤去等の措置

以下の項目に当てはまるポスターは、学実委の判断により撤去を行います。

- ☐ 許可証が貼られていない
 - ☐ 掲示可能場所以外に掲示されている
 - ☐ 学実委が定めたテープ・画鋏以外を用いて掲示を行っている
 - ☐ 雙峰祭公式マスコットキャラクターを使用している
- ※ なお、雙峰祭公式マスコットキャラクターは、著作権により保護されている
- ☐ その他不適切なポスター及びポスター掲示(ラミネート加工が施されていない等)

ポスターを撤去した場合、ポスターを撤去した旨をメールにてお伝えし、各案内所で保管いたします。案内所撤収後は学園祭実行委員会室(1C204)にて本祭2日目終了まで保管いたします。

ビラ

宿舍以外の学内のすべての場所で配布が可能です。ただし、以下の項目に当てはまる場合、配布を中止していただくことがあります。

- ☐ 許可証が貼られていない
- ☐ 公序良俗に反する、または他の参加者に著しく迷惑であると考えられる
- ☐ 雙峰祭公式マスコットキャラクター等を使用している

ビラ以外の宣伝用配布物

ビラ以外に宣伝用として配布するものがある場合、学実委の保管用として配布するものを事前に学園祭実行委員会室(1C204・205)まで(学園祭当日は案内所まで)お持ちください。

学実委が配布物を確認し、内容に問題がない場合、企画実施場所でのみ配布が可能です。

エリア別屋外実施企画装飾

全屋外実施企画を対象に企画 TENT または看板に取り付ける屋外実施企画場所番号が記載された装飾を配付いたします。この番号はオフィシャルパンフレットと対応しており、来場者の方が目的の企画を見つけ易くするためのものとなっております。

装飾の配付・処分方法

第 8 回企団連にて装飾を配付いたします。

装飾は企画終了時に企画ごとに臨時ごみ集積所に直接持って行き、処分をお願いいたします。

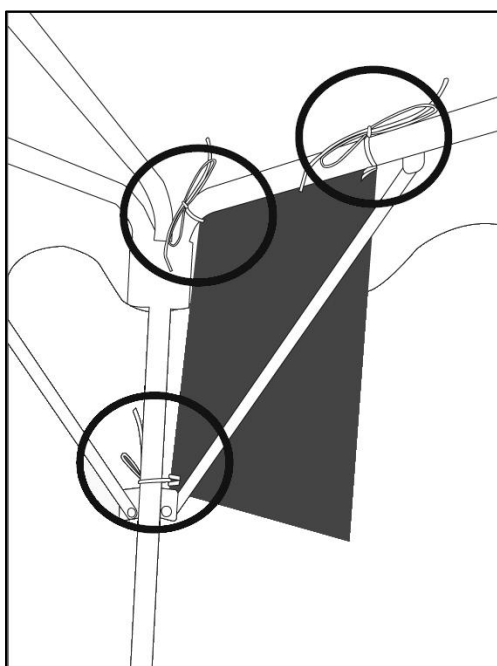
装飾を紛失・破損した場合、最寄りの案内所までお越しください。予備の装飾を配付いたします。

装飾の取り付け手順

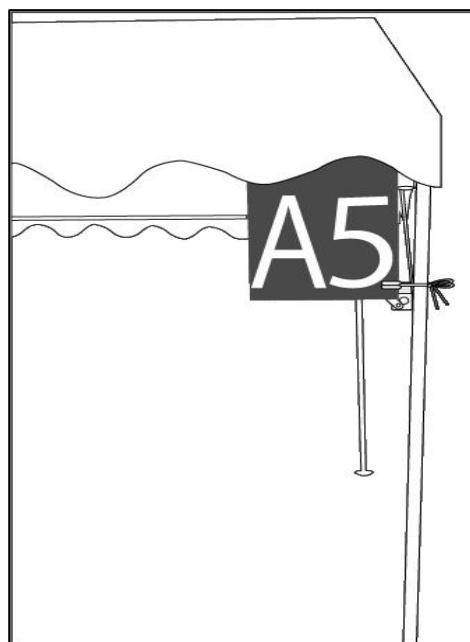
テントで行っている企画団体

- テントを立てた後、下図(1-1)のように装飾の紐をテントの骨組みに 3 ヶ所蝶結びで固定する
※ 正面から見た図は下図(1-2)のようになる
- 装飾をテントから取り外してからテントをたたむ

(1-1)



(1-2)

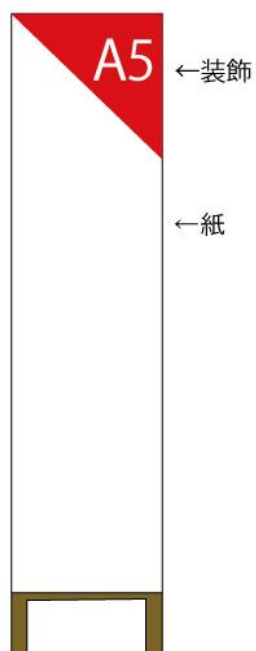


軒下で行っている企画団体

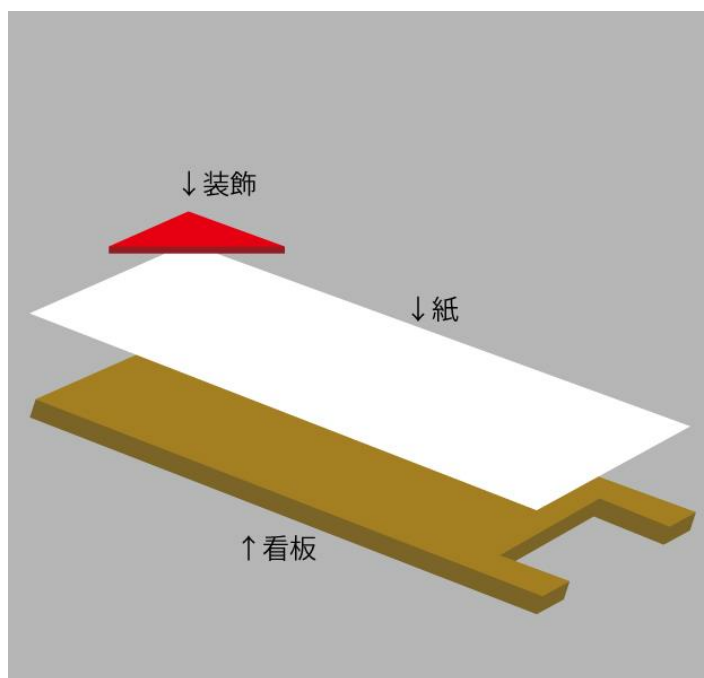
看板の角に合わせて紙の上から装飾についている両面テープで下図(2-1)のように貼りつけます。
このとき、貼りつける順番は下図(2-2)のようになります。

看板の大きさに関わらず装飾は看板の右上の角に合わせて貼りつけます。

(2-1)



(2-2)



電力供給

電力の使用

学園祭期間中に電力を使用する場合、ステージ企画を除く全ての企画団体に配付している「電力シート」の記載に従ってください。ブレーカーが落ちてしまい他の多くの企画団体にも迷惑がかかる可能性があるため、電力シートに記載されている以上の電力を使用しないでください。

また、電力シートを紛失した場合は各案内所までお越しください。

注意事項

- 電力シート上で使用可能電力が「0W」と記載されている企画団体は、電気機器は使用不可
- 企画実施当日に企画運営の都合上電気が必要となった場合でも、**近くのコンセントや電工ドラムを勝手に用いての電気の使用は不可**
- 申請外の電力使用により問題が発生した場合、企画中止を含めた対応を取ることがある

電力供給

企画実施場所の近辺までの送電は電工ドラムを用いて行います。使用の際は、指定された電工ドラムの1つのコンセントのみご利用ください。なお、送電用の電工ドラムの設置・目張り・回収は学実委が行います。

企画終了時間後の電力供給は行いません。翌日に同じ場所で企画を行う場合も、**企画終了時には全ての電気機器の電源をお切りください。**

日没後も実施する企画団体は、夜間照明用に**電工ドラムのコンセントの口を1つ空けておいてください。**

電力供給の停止

学園祭期間中、予期せぬ事故により電力の供給が止まる可能性がございます。冷蔵庫内の食品が使用不能になる、飼育している生物が死亡する等の事態が発生した場合でも、学実委では一切責任を負いませんのでご了承ください。冷蔵庫またはクーラーボックスに氷を入れて食品を保管する等の対応をお願いいたします。

事故等の対処手順

- ① 使用中の電気機器の電源を切る
- ② 最寄りの案内所に、企画番号・事故が起きた場所・状況を伝える
- ③ 学実委が電力の復旧作業をするので、復旧するまで待つ

※ **漏電等による感電事故を防ぐため、この順番は絶対に守ること**

延長コードの用意

電力を使用する全ての企画団体は、電気を電工ドラムから引くために **3m ほど**の延長コードをご用意ください。

電球

電球は、夜間照明用に各テントに 2 個ずつ配付いたします。

配付

電球の配付は、以下の時間帯に学実委が行います。

対象地区	配付時間		
	11 月 4 日(金)	11 月 5 日(土)	11 月 6 日(日)
第二・第三エリア	15:00～15:30	15:00～16:00	15:00～16:00
第一エリア	行わない		
大学会館エリア			
体芸エリア			行わない

返却

電球は、企画実施終了後に巻末のチェックシートと共に各案内所への返却をお願いいたします。**翌日以降に企画を実施する場合でも、必ずご返却ください。**電球を取り外す際は、コードのプラグを抜き、電球を十分に冷ましてからお取り外してください。

同じテントで他の企画団体が電球を使用している場合、プラグを抜くと電球が消えてしまいますので電球を返却する必要はございません。同じテント内で最後に終了した企画団体は、先に終了した企画団体が使用した電球も含めて全てご返却ください。

電球コード

保護

電球コードがテントに設置してある企画団体は、企画終了後にテントをたたむ際、電球コードがテントに挟まれないように気を付けて作業を行ってください。

コードの破損はショート等の原因になります。コードがむき出しになる等の破損がある場合、最寄りの案内所まで報告してください。

設置

電球コードの設置は、以下の時間帯に学実委が行います。設置の際、学実委が企画の実施場所の周囲で作業を行いますので、あらかじめご了承ください。

対象地区	設置時間
第二・第三エリア	11月4日(金) 14:00～
第一エリア	11月5日(土) 8:30～
大学会館エリア	
体芸エリア	

返却

電球コードは、企画実施終了後に各案内所にご返却ください。テントから取り外し、縛って持ってくるようお願いいたします。

対象地区	返却日
第二・第三エリア	11月6日(日)
第一エリア	
大学会館エリア	
体芸エリア	11月5日(土)

発電機

企画実施に使用した発電機は、安全確保のために夜間はガスボンベ集積所に保管していただきます。企画実施終了後に、各企画団体で運んでいただきますようお願いいたします。

夜間に企画実施場所に発電機を放置している場合、学実委が回収してガスボンベ集積所へ運びますので、ご注意ください。

水道

学園祭期間中、学内の水道には以下の 4 種類の区分が設定されており、それぞれの区分に応じて使用方法が制限されています。全ての水道には区分を示したラミネートが掲示されます。必ずラミネートの表示に従ってご使用ください。また、排水口が非常に詰まりやすいため、残飯・生ごみ等を流さないようご協力をお願いいたします。排水口が詰まっていた場合、最寄りの案内所にご連絡ください。水道の場所と区分については水道地図(調理マニュアル参照)をご覧ください。

水道の区分

A 水道(調理に使用可)

給湯室等、屋内にある水道です。

調理・調理器具洗浄・手洗いの全てに使用可能です。

煮沸すれば飲用水として使用できます。

B 水道(調理器具洗浄に使用可)

屋外に設置してある仮設水道です。

調理用・飲用には使用できませんが、調理器具洗浄・手洗いには使用可能です。

C 水道(手洗い専用)

主にトイレの手洗い場の水道です。

調理用・飲用・調理器具洗浄には使用できませんが、手洗いにはのみ使用可能です。

D 水道(使用不可)

手洗いを含め、一切使用できません。排水口に液体を流す行為も禁止いたします。

以下の表に概要をまとめました。

水道	ラミネートの表記	区分	主な場所	調理使用	調理器具洗浄	手洗い
A	調理に使用可	指定上水道	屋内水道	○	○	○
B	調理器具洗浄に使用可	屋外水道	仮設水道	×	○	○
C	手洗い専用	手洗い専用	トイレ	×	×	○
D	使用禁止	使用禁止		×	×	×

机・椅子

配付資料

配付資料は企画終了時まで失くさずにお持ちください。紛失した場合、担当の案内所までお越しください。

全企画団体	責任企画団体
机・椅子シート	
机・椅子シール	
	原状復帰図
	机・椅子移動表
	責任企画団体マニュアル

※ 責任企画団体：机・椅子の移動を監督していただく企画団体

用意していただくもの

- ☐ 雑巾(2枚以上)：机・椅子の汚れを拭き取るため
- ☐ 学実委から配付された資料

問い合わせ

机・椅子については、以下の表を参照して担当の案内所までお問い合わせください。

企画実施場所	担当案内所
第二・第三エリア	第二・第三エリア案内所
第一エリア	第一エリア案内所
会館エリア・体芸エリア	体芸エリア案内所

移動

※ 責任企画団体は、「机・椅子責任企画団体マニュアル」も参照すること

準備

対象企画団体

机・椅子シートの準備欄が「Yes」となっている企画団体

※ 前夜祭に企画を実施しない場合でも、準備をしてもらうことがある

移動時間

指定された時間以外での移動は禁止となります。

全エリア共通	11月4日(金)11:00～14:30
--------	---------------------

手順

- ① 机・椅子シートを見て「移動元」になっている教室に行く
- ② 教室にいる責任企画団体に、机・椅子の種類、個数について確認を受ける
- ③ その場で、机・椅子シールを貼る
- ④ 机・椅子を机・椅子シートの「移動先」になっている場所・教室に移動させる

《机・椅子シール記入例》

企画番号: 012	
〈移動元〉1C204	
2016	↓ 雙峰祭
〈移動先〉1C306	

この場合、企画番号 012 の企画が 1C204 から 1C306 へ机・椅子を移動することを意味します。
机・椅子シートに書いてある移動元と移動先を書いてください。

注意事項

- 責任企画団体が不在の場合、**企画番号、移動した机・椅子の種類と数を黒板やメモ等で提示**しておき、責任企画団体に知らせる
- 以前の学園祭の机・椅子シールが貼ってある場合、跡が残らないようにシールを剥がす
- 机・椅子シールは、目につきやすいところに貼る
- 下図のような備品シールは、剥がしたり重ねて机・椅子シールを貼ったりしない

※

筑波大学	学生
と	21-204

片付け

対象企画

机・椅子シートの片付け欄が「Yes」となっている企画団体

※ 本祭2日目に企画を実施しない場合でも、片付けをしてもらうことがある

移動時間

指定された時間以外での移動は禁止となります。

ただし、雨天時は時間を前倒しにする場合があります。

企画実施場所	移動時間
第二・第三エリア	11月6日(日)18:00～20:00
第一エリア	
大学会館エリア	11月6日(日)16:00～18:00
体芸エリア	

手順

- ① 机・椅子の汚れている箇所を持参した雑巾で拭く
- ② 机・椅子シール及び机・椅子シートを見て、間違いのないように**移動元の教室**に返却する
- ③ 教室にいる責任企画団体に運んできた机・椅子の種類、個数、所属教室を確認してもらう

注意事項

- 責任企画団体が不在の場合、**企画番号・返却した机・椅子の種類と数を黒板やメモ等で提示**しておき、責任企画団体に知らせる
- **机・椅子シールは、剥がさない**
- 企画実施終了後、**指定された時間になってから机・椅子を移動**する
- 移動元の教室の受け入れ態勢が整っていない場合、担当の案内所に相談する

机・椅子の引き継ぎ

企画実施場所を翌日に他の企画団体に引き継ぐ場合、机・椅子を以下のように引き継いでいただきます。

引き渡し

使用した机・椅子の状態を確認し、きれいにしてください。また、机・椅子の数が企画実施前と同じであることをご確認ください。

受け取り

引き継いだ机・椅子全てに貼られている**机・椅子シールは剥がさず**に、書かれている企画番号を二重線で消し、自身の企画番号をその隣に書き込んでください。

《机・椅子シール記入例》

企画番号	042	987
〈移動元〉	1C204	
2016		雙峰祭
〈移動先〉	第一エリア C・D 棟屋外	

取り扱い

屋外で利用できる大学所有の机・椅子は、木製天板のものに限ります。それ以外の机・椅子を屋外で使用している場合、学実委が回収いたしますのでご了承ください。

万一破損してしまった場合、ただちに担当の案内所に連絡してください。

注意の対象となる行為

- ☐ 申請外の机・椅子の使用
- ☐ エリアを超えた机・椅子の移動
- ☐ 通常の用途以外での使用
- ☐ 3段以上積み重ねての保管
- ☐ メンディングテープ・マスキングテープ以外のテープ類の貼り付け
- ☐ 破損

夜露対策

テントで行っている企画団体

- ☐ 脚を外すか折りたたんだテントの中に机・椅子をしまう
- ☐ テントの天幕が張らないように、机・椅子をきれいに並べる

軒下で行っている企画団体

- ☐ 椅子は重ねてひとまとまりにし、案内所にて配付されるビニール袋をかぶせる
 - ☐ 学生机は天板同士が接するように重ねて軒下に入れる
- ※ 借りている机が奇数個の場合、余っている机にはビニール袋をかぶせる

積み重ね

原則として、**机・椅子を積み重ねて使用することは禁止**しております。

ただし、ひもで固定する場合のみ、2段重ねまでは可能となります。重ねる際は、天板同士が接するようにしてください。

加熱調理器具の使用

加熱調理器具を使用する場合、机を保護し、直接置かないようにしてください。(調理マニュアル「机・椅子保護」参照)。

毎年、保護に関する事項を守らず机を焦がしてしまう企画団体が出ています。細心の注意を払ってください。

万一焦がしてしまったら、すぐに担当の案内所に報告するようお願いいたします。

雨天時

机・椅子を濡らさないよう、テントまたは軒下の中でご使用ください。

濡らしてしまった場合、雑巾でしっかりと拭き取ってください。

テント

貸出

貸出日時

企画団体への貸出は 11 月 4 日(金)10:30～15:30 に行います。

貸出時の混雑を避けるため、企画団体の実施場所ごとに貸出時間を設けます。

以下の時間以外では貸出を受け付けておりません。時間外で何か御用がありましたら案内所までお越しください。

時間	企画実施場所
10:30～11:00	第二・第三エリア
11:15～11:45	人間系学系棟前、中央図書館付近
12:00～12:30	松美池周辺
13:15～13:45	体芸エリア
14:00～14:30	1C 棟周辺
14:45～15:15	大学会館エリア

各エリアのテント配付終了後に、テントに問題が生じた企画団体に対応する時間(各 15 分)を設けます。テントの部品に不備があった場合、配付時の混雑を避けるためにこの時間帯にお越しください。

貸出場所

1E 棟 1 階学生控室テント集積所

テントの貸出・返却の窓口として、テント集積所を設けます。テント集積所へ来る際は 1F 棟側の 1 階入口をご利用ください。



テント貸出上の注意

- ☐ テントを一度に運べる人数で向かう
 - ※ 4脚テントは5人以上、6脚テントは7人以上が目安である
- ☐ 集積所は大変混み合うので、受付は代表者1名が一行に並ぶ
- ☐ 雨天時も通常通り貸出を行う

テント使用上の注意

テントの部品を破損・紛失しないようにしてください。

※ 破損・紛失した場合、弁償してもらうことがある

天幕袋・脚袋の管理方法

非常に紛失しやすいので、必ず脚袋を天幕袋の中に入れて、その天幕袋をテントの脚に縛り付けてください。

企画実施時間終了後(前夜祭・本祭1日目のみ)

- ☐ テントは脚を折りたたむか、脚を外して低くする
- ☐ 机・椅子やレンタル物品、看板等はテントの天幕の中に入れる
- ☐ 食品・調理器具は持ち帰る
- ☐ 物を積みすぎるとテントの脚が地面に着かず、天幕や脚の破損の原因になるので、入りきらないものは必ず持ち帰る
 - ※ 物品はテントからはみ出したり、天幕が張ったりしないようにする

部品数の確認

主な部品の数

テントによって部品の構造に多少の差異がありますのでご注意ください。

4脚テント

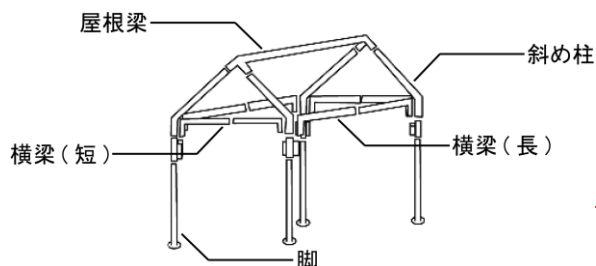
- | | |
|-------------------------------------|-------|
| <input type="checkbox"/> 脚 | : 4本 |
| <input type="checkbox"/> 斜め柱 | : 4本 |
| <input type="checkbox"/> 屋根梁 | : 1本 |
| <input type="checkbox"/> 横梁(長短2本ずつ) | : 計4本 |

6脚テント

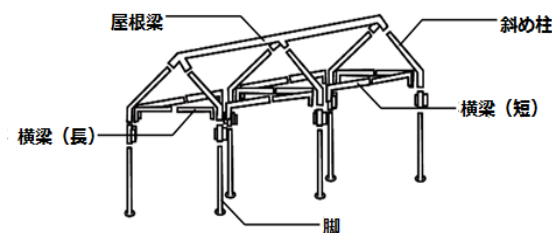
- | | |
|--------------------------------------|-------|
| <input type="checkbox"/> 脚 | : 6本 |
| <input type="checkbox"/> 斜め柱 | : 6本 |
| <input type="checkbox"/> 屋根梁 | : 2本 |
| <input type="checkbox"/> 横梁(長3本・短4本) | : 計7本 |

主なテントの形

4脚テント



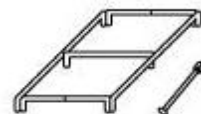
6脚テント



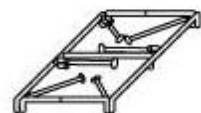
テントの組み方

テントを組む際、テントの脚の本数より多い人数で作業してください。人数が少ない場合、実行委員が手伝いますので最寄りの案内所にお越してください。以下は標準的な 6 脚テントを例にとった組み方です。若干、組み方が異なるものもございます。

- ① 短い横梁 4 本と長い横梁 3 本を図のように並べる。各接続部に折ったままの脚を並べる。



- ② 脚の上部に横梁の端を差し込み、下枠を完成させる。きれいな長方形になる。



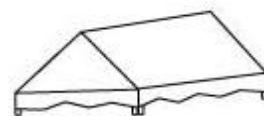
- ③ 次に屋根を組む。屋根の一番高いところにわたす屋根梁に、斜めに渡す斜め柱を 6 本とも差し込む。



- ④ ②で組んだ下枠に、③で組み上げた屋根を乗せる。屋根の 6 本の脚を、下枠の脚についている筒に 6 本同時に差し込む。これで骨組みは完成。



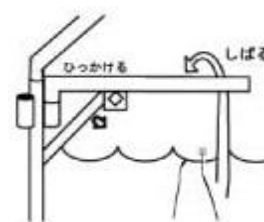
- ⑤ 次に、天幕をかぶせる。天幕の位置は天井の頂点を基準に調整する。頂点の位置が定まらないまま、無理に布を引っ張ると布がやぶけたり、パイプが曲がったりすることがあるため、十分に注意する。



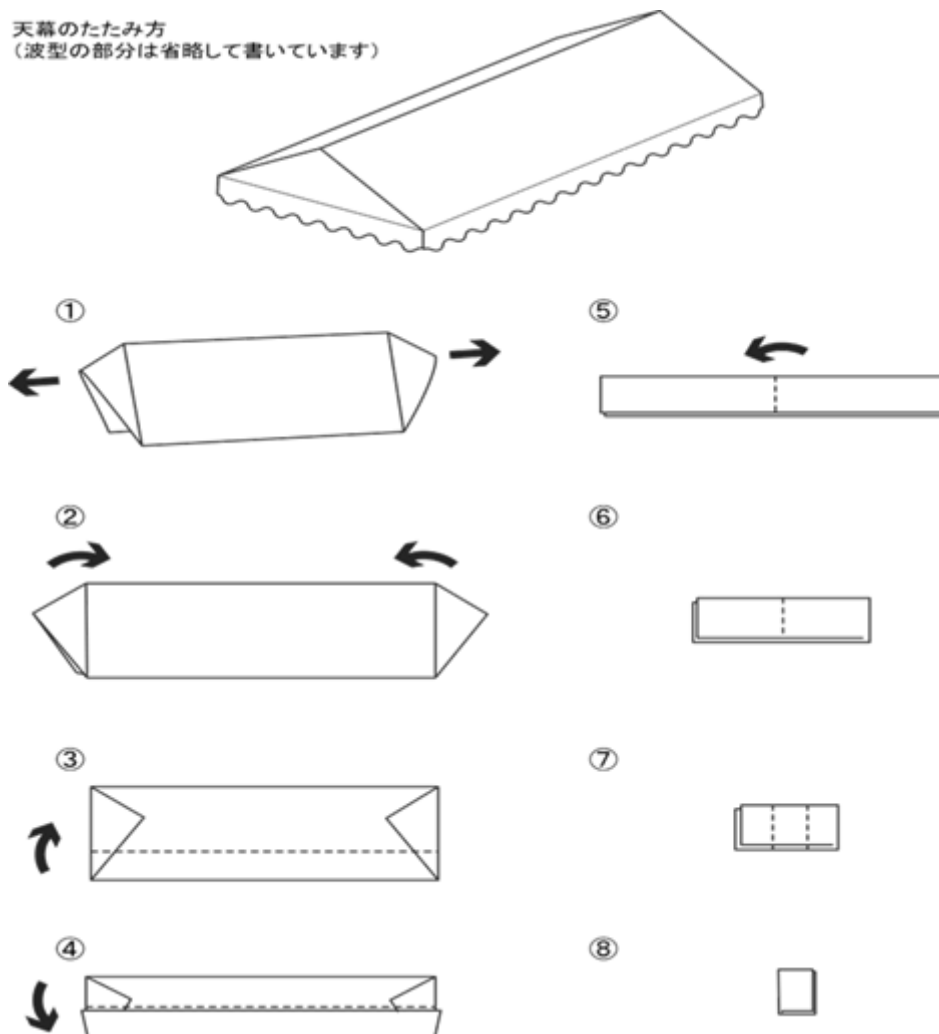
- ⑥ 折っていたテントの脚を建てる。持つ位置に注意して、6 人で同時に持ち上げる。その際、手を挟まないように注意する。



- ⑦ 脚についている金具を起こし、横梁のフックに引っ掛ける。また、天幕から下がっている紐をパイプに縛り付ける。天幕や脚を収納する袋が付属していた場合、その袋をテントの脚に縛り付ける。



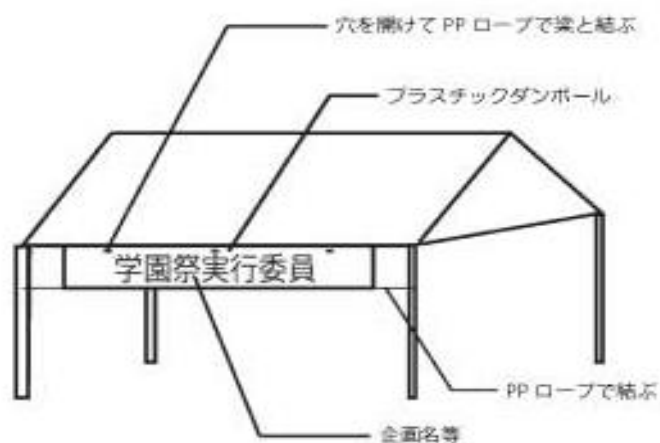
天幕のたたみ方



※ ②を行った後に波形部分を折りたたみ、邪魔にならないようにします

テント装飾

テント装飾例



注意事項

テントの大きさによって、プラスチック段ボールの大きさを調整していただく必要があります。また、調理等で火を使用する場合、装飾の部分に火があたらないようご注意ください。学実委が危険と判断した場合、撤去させていただく場合がございます。

返却

日時

11月6日(日) 17:00~21:00

- ※ 本祭2日目より前に終了する企画団体もテントの返却は本祭2日目とする
- ※ テントの返却は、貸出と異なり企画団体の実施場所ごとに時間帯を分けない
- ※ 本祭2日目に雨が降っていても、返却は時間通りに行く

場所

1E棟1階学生控室 (p.39 参照)

返却前のチェック

- ☐ 部品の種類・数
 - ☐ 他のテントの部品が紛れていないか
 - ☐ 天幕袋・脚袋があるか
- 以上のチェックを終えてからテント集積所にお越しください

手順

- ① 返却可能時間帯に来て受付を済ませる
- ② 学実委から部品の種類・数のチェックを受ける
- ③ テントを指示された場所に持って行く

注意

- ☐ テント集積所(1E棟1階学生控室)へは1F棟側の1階入口から向かう
- ☐ 部品は同じ種類でまとめ、重さが均一になるようにしまう
 - ※ 脚袋がある場合、きつく締める
 - ※ 脚袋がない場合、テントの脚を必ずひもで結んでおく
- ☐ テントの部品は全て**一度にまとめて**持って行く
 - ※ バラバラの状態を持って来られた場合、返却は受け付けない
- ☐ 天幕袋・脚袋がある場合、必ず持って行く
 - ※ テントを保管する際、濡れたままではテントにカビが生えてしまうので雑巾等で水気を十分に拭き取ってから返却する

返却・返し回り

学園祭後、学内・学外から借用したテントの返却・返し回りを行います。人手が必要な作業になりますので、指定された企画団体は必ず参加するようお願いいたします。

看板

看板返却

学実委から貸し出した各種看板を、以下の時間・場所で返却してください。

日時	11月5日(土) 19:00～20:30 11月6日(日) 17:00～20:30
場所	中央図書館下通路(機材センター横)



ベニヤ板と角材

未使用または縦横90cm以上のベニヤ板(装飾によって木目が見えなくなっていないもの)と1m以上残っている角材は上記の時間・場所で回収いたします。

看板の保護

学実委から企画団体に貸し出した大・細・小・自立式の各種看板には、貸出の際に一緒に配付されたビニールを巻き、だるま画鋏でとめ、保護していただきます。だるま画鋏は配付いたしませんので、各企画団体でご用意ください。

レンタル物品

貸出・返却場所

1D 棟 1 階駐輪場前



貸出

貸出日時

11 月 4 日(金) 12:00～

貸出時の混乱を避けるため、企画団体ごとに受付時間を指定させていただきます。詳細は第 7 回企団連で配付いたします「レンタル物品受け渡し票」をご覧ください。

貸出の手順

- ① 第 7 回企団連で配付する「レンタル物品受け渡し票」を持って、以上の場所で受付を済ませる
 - ② 学実委の指示に従ってチェックを受け、物品を受け取る
- ※ その際、付属品をよく確認する

貸出に関する注意

- ☐ 雨天時でも予定通り貸出を行う。
 - ※ その際、物品が雨に濡れないように保護する
- ☐ レンタル物品を受け取ったら、できる限り早く物品が問題なく使用できることを確認し、問題があれば学実委へ連絡する
 - ※ **万一、貸出時から壊れていた場合でも、学実委への連絡が企画終了後になると企画団体の責任で弁償等の補償を行ってもらうことがある**
- ☐ 冷蔵庫や鉄板焼機等、1人では運ぶことが困難な物品もあるので、**必ず一度に全ての物品を運べる人数で向かう**
- ☐ 物品の使用方法的説明があるので、その物品を扱う人は必ず行く
- ☐ 貸出時の混乱を避けるため、必ず指定された時間帯に物品を受け取る
- ☐ 受付には、1企画団体につき1人で並ぶ

返却

返却日時

11月6日(日) 17:00～21:00

途中返却をしたい場合

11月5日(土) 19:00～20:30

【対象】すでに全日程を終えており、どうしても保管できないものがある企画団体

※ 返却場所・返却前のチェック・返却の手順は通常の返却と同様

返却の手順

- ① 返却場所で学実委に受け渡し票を見せ、受付を済ませる
- ② 部品のチェックを受ける
使用中に破損・紛失等があった場合、返却時にその旨を伝える

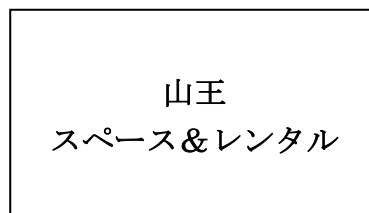
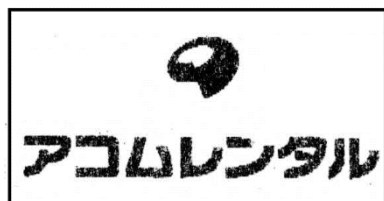
返却上の注意

- ☐ 返却時間外の対応は行わない
- ☐ 借りている物品を一度に持って行く
- ☐ 貸出時と同じ状態で(付属品も全て)返却する
- ☐ 原則として、一度回収した物品の再貸出は行わない
- ☐ 調理器具等は**必ず汚れ(焦げ付け・油汚れ・残飯等)を落とす**
 - ※ 汚れがひどい場合、洗い直してから持ってきてもらうことがある

取り扱い上の注意

物品によっては細かい付属品があるので紛失しないように注意してください。また、夜間は盗難防止のためレンタル物品は放置しないようにしてください。

山王スペース&レンタル株式会社(旧アコムレンタル)のレンタル物品とそれ以外の学実委からの貸出物品とを区別するため、レンタル物品の見えやすい位置に以下のようなシールを貼っています。また企画識別用に、企画番号を書いたビニールテープも貼っています。**これらのシールは絶対に剥がさないでください。**



トラブル時の対処手順

当日、破損・紛失や調子が悪い、使い方が分からない等の問題がございましたら、以下の手順に従って対処してください。

- ① ガスを扱っている場合、ガスの元栓を閉める
電気を使っている場合、電源を切り、プラグを抜く
- ② レンタル物品にトラブルがあったことを最寄りの案内所まで連絡する
- ③ 業者から連絡が来るか、担当が向かうので指示に従う

連絡を受けた際、**企画番号と企画責任者の名前を伝える**

業者が電話で解決できないと判断した場合、あらかじめ用意してある予備を使用していただきます(ただし、予備には限りがあります)。その際、担当が企画実施場所に伺い、問題のあった物品と予備を取り替えます。予備がない場合、業者に新しく物品を持って来ていただく等の対処をいたします。

その他

レンタル物品の取り扱いについて何か質問がある場合やレンタル物品が故障した場合、案内所までお越しください。**代金回収等の対応は、当日は受け付けておりません。**

雨天時対応

判断概要

雨が降ってきた場合、委員長の判断のもと以下の2種類の雨天時判断をいたします。

雨天時少雨(調理品にかかる程度の雨が降っている状態)

保健所から多少の雨でも食品に混入すると衛生上危険である、という指導を受けているため**屋外での調理及び調理品の販売を中断していただきます。**

解除された場合、屋外での調理及び調理品の販売を再開することができます。

雨天時大雨(電工ドラムが水没する程度が降っている状態)

学実委の方で電力供給を中断するため、**屋外実施企画を中止していただきます。**

連絡方法

雨天時判断・解除の連絡は、メールや当日放送、巡回等にて行います。

学実委からの連絡にご注意ください。

案内所の移動

大雨の際、案内所を屋内に移動させる場合がございます。

移動先は以下の通りです。

エリア	移動先
第二・第三エリア	3A棟1階ラウンジ
第一エリア	1C棟2階掲示板前
大学会館エリア	大学会館本館屋内
体芸エリア	5C棟2階掲示板前

物品の取り扱い

テント

大雨の場合でも配付を行います。設営が難しい場合、各企画実施場所に置いておくようお願いいたします。設営後は、天幕に水が溜まらないよう、定期的に水を落としてください。

雨天時大雨判断が下された場合、可能であれば脚を折りたたんでください。

テント設営前

大雨の影響でテントが設営できていない企画団体は、机・椅子を一時的に移動元の教室の最寄りの机・椅子予備部屋に移動してください。

天候が回復した場合、テントの設営ができ次第、机・椅子を企画実施場所へ運んでください。

テント設営後

テントもしくは軒下まで運んだ後、雑巾で拭いて水気を取ってください。

片付け時

テントを片付ける前に移動元の教室にご返却ください。

途中返却

雨天により企画実施が困難な場合、途中返却を認める場合がございます。メール及び当日放送での連絡を確認した後に、机・椅子予備部屋へ運んでください。

電工ドラム

ビニール袋をかぶせているか確認し、テント内に入れてください。

大雨の場合、電力供給を停止し、電工ドラムを回収いたします。

レンタル物品

大雨の場合、**1D棟1階駐輪場前**にて希望される企画団体のレンタル物品を随時回収いたします。なお、運搬時に物品が濡れないようにビニール袋を被せてください。原則として、一度回収した物品の再貸出は行いませんので、返却する際はご注意ください。

看板

大雨の場合、**中央図書館下通路**にて希望される企画団体の看板を随時回収いたします。なお、運搬時に物品が濡れないようにビニール袋を被せてください。原則として、一度回収した看板の再貸出は行いませんので、返却する際はご注意ください。

強風時対応

判断概要

強風が確認された場合、委員長の判断のもと以下の2種類の強風時判断をいたします。

強風時判断(ほこりが舞い上がる程度の風が吹いている状態)

ほこり等が食品に混入すると衛生上危険であると保健所から指導を受けているため、**屋外での調理・調理品の販売を中止していただきます**。解除された場合、屋外での調理及び調理品の販売を再開することができます。

暴風時判断(テントが動く程度の風が吹いている状態)

安全な企画実施に支障をきたす恐れがあるため**屋外実施企画を中止していただきます**。
この際、案内所を屋内へ移動する場合がございます(p.48 参照)。

連絡方法

強風時判断・解除の連絡は、メールや当日放送、巡回等にて行います。
学実委からの連絡に注意してください。

物品の取り扱い

テント

暴風時でも配付を行います。設営が難しい場合、各企画実施場所に置いておいてください。設営後、脚を手で押さえ、支えてください。

暴風時判断が出された場合、強風により飛ばされるのを防ぐため脚を折りたたんでください。

机・椅子

テント設営前

暴風の影響でテントが設営できない企画団体は、机・椅子を一時的に移動元の教室の最寄りの机・椅子予備部屋に移動してください。

天候が回復した場合、テントの設営ができ次第、机・椅子を企画実施場所へ運んでください。

テント設営後

暴風時にテントの脚を折りたたむ場合、机・椅子を天幕の中か軒下に入れてください。

片付け時

テントを片付ける前に移動元の教室にご返却ください。

企画運営時

途中返却

暴風により企画実施が困難な場合、途中返却を認める場合がございます。メール及び当日放送での連絡を確認した後に、机・椅子予備部屋へ運んでください。

レンタル物品

強風の場合、**1D棟1階駐輪場前**にて希望される企画団体のレンタル物品を随時回収いたします。原則として、一度回収した物品の再貸出は行いませんので、返却する際はご注意ください。

看板

強風時は看板が転倒する恐れがあるため看板が頑丈なものに**2ヶ所**以上固定されているかご確認ください。暴風時や、固定すること自体が危険と判断した場合、看板をテント内に倒しておくようお願いいたします。強風の場合、**中央図書館下通路**にて希望される企画団体の看板を随時回収いたします。原則として、一度回収した看板の再貸出は行いませんので、返却する際はご注意ください。

緊急時対応

地震・火災・食中毒・事故等のトラブルが発生した場合、以下の方法で対処してください。なお、**いずれの場合もただちに最寄りの案内所もしくは巡回中の実行委員にご報告ください。**

災害

地震

地震が発生した場合ただちに火を止め、ガスの元栓を閉め、各自で身の安全を確保してください。揺れが収まった後、学実委が再開可能と判断した場合、案内所からの放送・Twitter・メール等で再開可能の旨をお伝えいたします。避難が必要と判断した場合、実行委員及び大学職員が誘導を行いますので、指示に従って避難してください。

火災

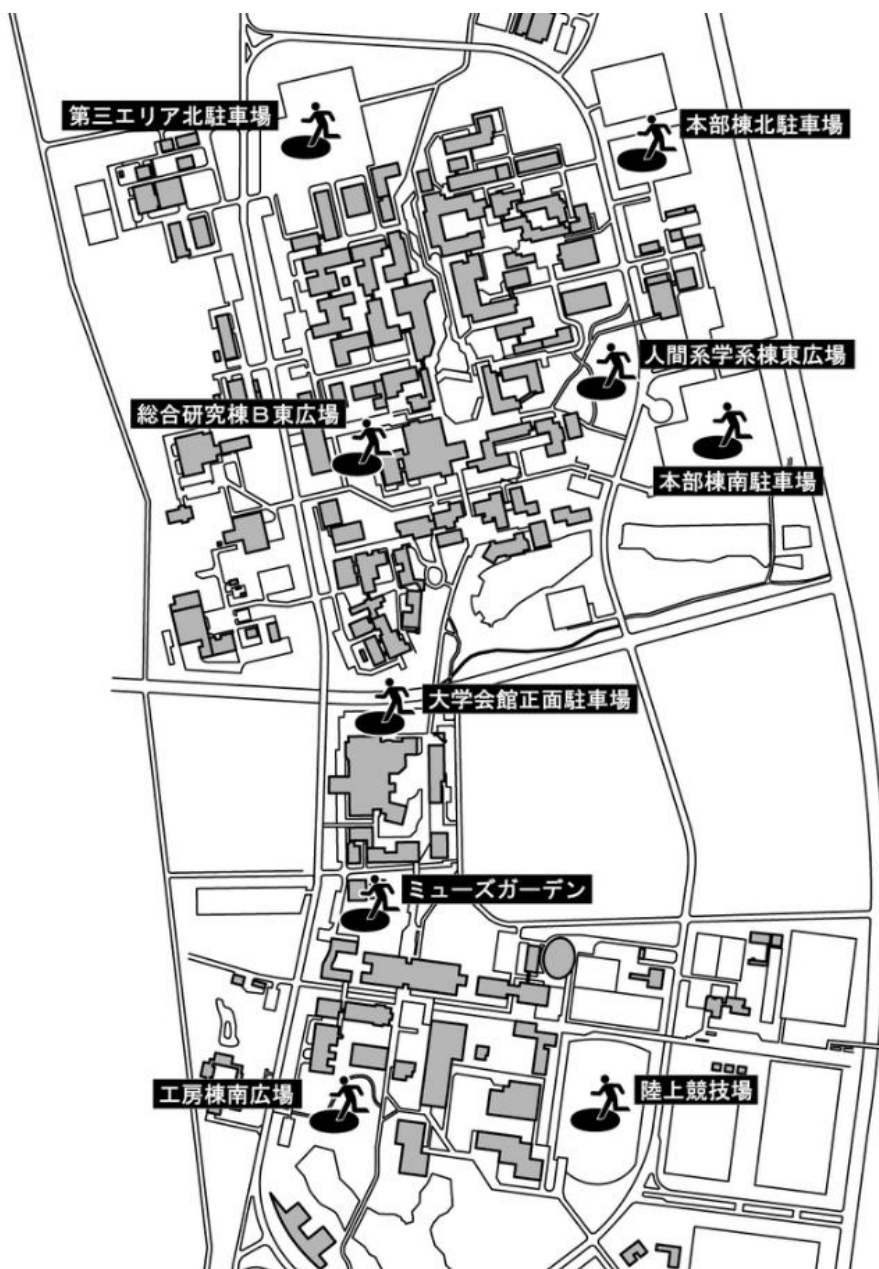
消防を要請する必要がない程度の規模の場合、周囲の人と協力し消火活動を行ってください。消火活動を行う際は企画実施場所の近くにある消火器をご使用ください。

火がテントに燃え移る等大規模な火災の場合、身の安全を優先し速やかにその場から離れて、消防車を要請してください。周囲で火災が発生した場合、ただちに火を止め、ガスの元栓を閉め、二次災害が発生しないように努めてください。

避難場所

第三エリア北駐車場・本部棟北側駐車場・人間系学系棟東広場・総合研究棟 B 東広場・第一エリア駐車場・大学会館正面駐車場・ミューズガーデン・工房棟南広場・陸上競技場(次ページ地図参照)

※ 第三エリア北側駐車場・本部棟北側駐車場は本祭 2 日目 20:00~20:40 の間は花火開催のため、避難場所として使用することができない



事故

食中毒を起こした疑いがある企画

ただちに調理及び調理品の販売を中止し、現状維持を行ってください。学実委から許可が下りた後、調理・販売を再開することができます。保健所の指示に従い、調理品をすべて廃棄していただく等の対応をしていただく場合がございます。

傷病者

可能な限り応急処置を行ってください。各案内所に救急キットを常備してありますので、必要に応じてご利用ください。症状が重度で救急車が必要な場合、すぐに救急車を要請してください。

学園祭期間中は学内の保健管理センターに緊急時対応を依頼しておりますので、自力で歩ける場合、保健管理センターへ移動することも可能です。

企画終了時

企画終了時に用いるチェックシート等

企画実施・終了時の チェックポイント

学園祭を安全に運営するために、学実委では以下の基準を設けております。企画運営中・終了時には必ずご確認ください。

企画実施時におけるチェックポイント



注1 企画登録証を見やすい場所に掲示する

注2 調理を行う者が調理者 ID カードを胸の位置につける

注3 下から(脚なし)机→断熱材→アルミホイルで覆った段ボール→ブロック→コンロ等

(脚あり)机→断熱材→アルミホイルで覆った段ボール→コンロ等の順に設置する

注4 看板

- ☐ 看板より大きく頑丈なものに立てかける
- ☐ 2ヶ所以上ロープ等で固定する
- ☐ 雨よけのビニール保護をする

注5 天幕袋の中にテントの骨組みが入っていた脚袋を入れて、テントの脚に縛り付ける

注6 テント内及び軒下で調理を行う

注意

貴重品や機材等の取扱いについて、学実委では一切責任を負いませんのでご了承ください。
電工ドラムはコードをすべて出しきり、ビニールをかけ倒してテント内に置いてください。
また、エリア別屋外実施企画装飾をつけてください。

企画終了(中断)時のチェックポイント

企画終了とは翌日以降企画を行わないことを、企画中断とは翌日以降も企画を行うことを指します。学実委が企画実施終了時刻に終了勧告を、企画撤収完了時刻に終了確認を行います。企画団体に行っていただく手順は以下の通りになります。

- ① 企画実施終了
- ② 後片付け
- ③ 各日、最寄りの案内所に行き、企画終了(中断)チェックシート(巻末を参照)を提出
- ④ 企画撤収完了

企画終了チェックシート

企画が完全に終了する企画団体用(11月 日)

企画番号 _____ 企画名 _____

企画実施人数 _____ 人

本日で実施を完全に終了する企画団体は、本日の日付を記入したうえでチェック項目の確認を行ってください。チェック終了後は、最寄りの案内所までご提出ください。お疲れ様でした。

チェック項目	チェック内容	チェック欄
電気	電気機器のスイッチを切った	OK・使用していない
エコ食器	余ったエコ食器を調理センター(1E棟2階学生控室)まで持っていった	OK・使用していない
ごみ	分別して集積所に持っていった	OK
レンタル物品	全て1D棟1階駐輪場前に返却した	OK・使用していない
机・椅子	全て元の教室に返却した	OK・使用していない
物品	未使用、または縦横90cm以上のベニヤ板と1m以上残っている角材を中央図書館下通路に返却した	OK・使用していない
借用調理器具	全て調理センターに返却した	OK・使用していない
屋外のみ		
電気	電球・電球コードは案内所に返却した	OK・使用していない
テント	テント集積所に返却した	OK・使用していない
火気	ガスボンベ・コンロ・空気調節器・ブロック・断熱材・ホースバンドは全てガスボンベ集積所に返却した	OK・使用していない
屋内のみ		
機材	全て中央図書館下倉庫に返却した	OK・使用していない
教室	教室を元の状態に戻した	OK・使用していない

企画中断チェックシート

翌日も企画を行う企画団体用(11月 日)

企画番号 _____ 企画名 _____

企画実施人数 _____ 人

明日も企画を実施する場合は、本日の日付を記入したうえでチェック項目の確認を行ってください。チェック終了後は、最寄りの案内所までご提出ください。お疲れ様でした。

チェック項目	チェック内容	チェック欄
電気	電気機器のスイッチを切った	OK・使用していない
食品	全ての食品・飲料・調味料を持ち帰った	OK・使用していない
ごみ	分別して集積所に持っていった	OK
物品	未使用、または縦横 90cm のベニヤ板と 1m 以上残っている角材を中央図書館下通路に返却した	OK・使用していない
備品	机・椅子、コンロ、レンタル物品等の全ての備品をテント or 教室内にしまった	OK・使用していない
屋外のみ		
電気	テントを最後に離れる場合、電球は案内所に返却した	OK・使用していない
火気	ガスボンベをガスボンベ集積所に返却した	OK・使用していない
テント	テントの脚を折りたんだ or 外した	OK・使用していない
屋内のみ		
教室	教室をきれいに清掃した	OK・使用していない

企画中断チェックシート

翌日も企画を行う企画団体用(11月 日)

企画番号 _____ 企画名 _____

企画実施人数 _____ 人

明日も企画を実施する場合は、本日の日付を記入したうえでチェック項目の確認を行ってください。チェック終了後は、最寄りの案内所までご提出ください。お疲れ様でした。

チェック項目	チェック内容	チェック欄
電気	電気機器のスイッチを切った	OK・使用していない
食品	全ての食品・飲料・調味料を持ち帰った	OK・使用していない
ごみ	分別して集積所に持っていった	OK
物品	未使用、または縦横 90cm のベニヤ板と 1m 以上残っている角材を中央図書館下通路に返却した	OK・使用していない
備品	机・椅子、コンロ、レンタル物品等の全ての備品をテント or 教室内にしまった	OK・使用していない
屋外のみ		
電気	テントを最後に離れる場合、電球は案内所に返却した	OK・使用していない
火気	ガスボンベをガスボンベ集積所に返却した	OK・使用していない
テント	テントの脚を折りたんだ or 外した	OK・使用していない
屋内のみ		
教室	教室をきれいに清掃した	OK・使用していない